

コントローラコース

MP3000シリーズ設計応用

このコースでは、装置のアプリケーション設計でMP3000シリーズをさらに使いこなしていただく事を目的としています。無限長位置決めや同期制御、その他モーション制御など、より高度な使い方について、実習機を使いながら学習します。「設計基礎」コースとの連続受講をお勧めします。

受講対象者	「MP3000シリーズ設計基礎」を修了された方。MPコントローラを使った装置のアプリケーション（ラダープログラム/モーションプログラム）の設計をされる方。		
研修内容	MP3000シリーズ設計応用コース 1日目		
	講義内容	詳細	
	位置データ管理と無限長軸	・機械座標原点と原点設定 ・MP3000の位置情報 ・無限長軸の位置管理	
	絶対値エンコーダ	・絶対値エンコーダのしくみ ・セットアップと機械座標原点設定	
	ラダープログラムによるモーション制御	・速度制御とトルク制御 ・軌跡制御（補間コマンド） ・同期制御（指令同期、電子カム、追従同期）	
	モーションプログラム	・デバッグ運転の機能 ・ワーク座標系 ・軌跡制御（円弧補間、ヘリカル補間） プログラム実効制御（繰り返し実行、並列実行）	
実習機	MP3300コントローラとΣ-Xサーボドライブの実習機を使用し、エンジニアリングツールMPE720の操作方法を学習します。また、ラダープログラム、モーションプログラムによる設計方法を学習します。		
日数・時間	1日 10:00~17:00		
研修会場	埼玉、愛知、大阪、福岡会場（定員各6名）		
費用	10,000円/人（昼食込み）		

C13：MP3000シリーズ設計応用				
日程	会場			
	埼玉	愛知	大阪	福岡
9/8(金)	●			
9/14(木)			●	
10/5(木)		●		
10/5(木)			●	
10/13(金)	●			
10/19(木)				●
11/10(金)	●			
11/16(木)			●	
12/7(木)		●		
12/14(木)				●
1/12(金)	●			
1/18(木)			●	
2/8(木)		●		